

#	ファイル名	項番	項目	意見・質問等	回答結果
1	01_公募要領	1.業務内容	(4)	県負担額の上限として「199,100,000円」とありますが、こちらの対象としては、業務仕様書にある通り、「ガバメントクラウドサービスプロバイダー調達、ガバメントクラウド運用管理補助者及びネットワーク構築運用管理補助業務」以外のすべての費用が含まれるという認識でよいでしょうか？ 業務仕様書 2.1 「図2.1 本接続サービスの提供概要」に記載のある、①ネットワーク機器、②拠点接続サービス、③ガバメントクラウド接続サービスが調達に含まれると認識しています。	ご認識のとおりです。
2	02_仕様書	1.3 本業務の範囲 3.5.ガバメントクラウド運用管理補助業務（オプション）	(4)	本調達範囲については、「ガバメントクラウドサービスプロバイダー調達、ガバメントクラウド運用管理補助者及びネットワーク構築運用管理補助業務」以外とするとありますが、「②接続団体のガバメントクラウド運用管理補助業務」は可能な限り提案することと記載があります。「ネットワーク構築運用保守業務」については本調達範囲外で且つ、ご提案の範囲外となりますでしょうか？	「ネットワーク構築運用保守業務」は本調達の範囲外です。また、「ネットワークの構築運用保守業務」は提案対象としていませんが、「ガバメントクラウド運用管理補助業務」と重なっている部分がありますので、明確に分けて提案していただくことは可能です。
3	02_仕様書	1.3 本業務の範囲	(4)①	本提案においては、情報ハイウェイを経由しないバックアップ回線のご提案をさせていただきますが、バックアップ回線を希望される自治体様に敷設するために、自治体様庁舎にONU（回線終端装置）を設置いたします。設置に必要な電源やスペースは確保いただけるということでしょうか？ また、バックアップ回線と庁内ネットワークを接続するために、ルータやL3スイッチなどのネットワーク機器とそれらに接続するためのケーブルと配線、接続作業が必要と想定されます。これらは各自体様側で準備されますでしょうか？バックアップ回線用のネットワーク機器については本提案に含める必要はありますでしょうか？	各団体により環境が異なり、個別に対応する必要が出てくると思います。提案内容（条件）を明確にして提供価格等を提示してください。（対象外の経費は市町村負担になる、又は別途必要経費が必要となるなどの記載）
4	02_仕様書	2.1 本接続サービスの提供概要		岡山県情報ハイウェイに係る管理・運用は貴県にて対応とのことですが、ガバメントクラウド接続に必要な新規VLANの払い出しやL2パスの开通に係る設計構築作業も貴県にて対応いただけるという認識でよいでしょうか？貴県様実施の場合、納期（依頼からパスが开通されるまで）はどれくらいとなりますでしょうか？	岡山情報ハイウェイ内のVLAN払い出し及びL2パス开通に係る設計構築作業は当県にて実施します。なお、納期は申請をいただいてから3週間以内となります。
5	02_仕様書	2.1 本接続サービスの提供概要	図2.1	「図2.1 本接続サービスの提供概要」に記載のある、③ガバメントクラウド接続サービスとしてAWSへの各市町村が希望する帯域単位の論理回線が県の調達には含まれるのでしょうか？	各接続団体が負担する内容については、県から特に指定はありません。県、市町村が適切に費用を負担することが適当です。
6	02_仕様書	2.1 本接続サービスの提供概要	図2.1	「図2.1 本接続サービスの提供概要」に記載のある、OP：バックアップ回線について、DC側の接続が「情報ハイウェイSW」となっておりますが、弊社ご提案構成として情報ハイウェイSWの障害時に影響を受けないようにするため①ネットワーク機器への接続ご提案とさせていただきます。ご提案ください。	ご提案ください。

#	ファイル名	項番	項目	意見・質問等	回答結果
7	02_仕様書	3.1 基本的な要件	(2)	岡山情報ハイウェイのスイッチへ接続するための情報をご教示ください。また弊社提案機器からの接続本数は冗長のため最大4本想定しておりますが接続可能でしょうか ・I/F規格:1000Base-T,1000Base-SX,1000Base-LX,10GBase-SR,10GBase-LR) ・光ケーブルコネクタ形状：LC or SC	・I/F規格：10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T ・接続ケーブル種類…UTP ケーブル（カテゴリ 6 推奨） ・コネクタ形状…RJ45 上記では、4本の接続は可能です。 SFP/SFP+の場合は、2本までとなります。また、岡山情報ハイウェイスイッチ側のモジュールの調達も提案に含めてください
8	02_仕様書	3.1.基本的な要件	(6)	接続団体毎に保証する帯域というのは、業務仕様書 2.1 「図2.1 本接続サービスの提供概要」に記載のある、③ガバメントクラウド接続サービス部分との認識でよいでしょうか？	すべての接続回線で帯域保障が必要です。 ただし、①ネットワーク機器の帯域確保については、利用状況に応じて帯域を確保する。
9	02_仕様書	3.1.基本的な要件	(11)	データセンター内に受託者が機器設置、配線作業や障害発生時に機器交換作業などの対応をすることとなりますが、これらのような作業実施にあたり管理者様やNW運用業者様などから請求される費用などはありますでしょうか。例として弊社での作業実施時における現場立ち合い費用などとなります。	機器の設置と交換や配線作業に係る費用はすべて受託者の負担となります。それら作業で必要となるデータセンター側の管理者様の立会や作業に係る費用は受託者側に発生することはありません。
10	02_仕様書	3.1 基本的な要件	(13)	ラック利用するにあたり以下の情報をご提供をお願いします。 ・利用想定ラックのフロア配置やラック番号など ・利用想定ラックと情報ハイウェイNW機器収容ラックまでの配線ルートでの距離 ・利用想定ラック規格 ・電気代の算出にあたり「連続使用電力量に相当する電力会社の業務電力量料金程度」について現時点で利用したと仮定した場合の料金目安 ・ラック利用をした場合の請求元情報とお支払い方法	・予定ラック：NOC-B01（6U程度） ・ケーブル長：5m程度 ・ラック規格：EIA規格19インチ、要ケージナット(ネジ受) マウントフレームから背面扉まで650mm程度 ※提案機器が予定ラックに設置できない場合は別途協議 ・契約電力：令和5年度実績 約24円/kW・h 上記に定格消費電力[kWh]×0.4×(365×24)[h]を乗算 ・ラックの請求元と支払方法：岡山県 毎年度当初に納入通知書による請求
11	02_仕様書	3.1.基本的な要件	(13)	データセンター内のケーブル配線は、受託者にてということですが、PD盤から機器設置用のラックまでのおおよその距離を教えてくださいませんか？ また、その間は、配管敷設や穴あけなどの工事が必要でしょうか？	どの業者のPD盤を想定しているかわかりませんが、どの業者でも既存のPD盤からラックまでは30m以下です。 既存のPD盤からであれば、配管敷設や穴あけの工事は不要と思われるます。
12	02_仕様書	3.2.拠点接続サービスの要件	(2)	メイン、サブ回線とも帯域確保型2Gbps以上とし、接続団体の利用状況により帯域を1Gbpsから2Gbpsへ拡張する予定とあります。「別紙4.経費見積条件 3」には、令和6年度から令和7年度は1Gbpsとして、令和8年度から令和11年度は2Gbpsとありますが、こちらは接続団体の利用状況により、帯域を徐々に拡張するようなサービスでお見積もりをさせていただいてもよいでしょうか？ 例) 令和6年11月から令和7年1月までは500Mbps、令和7年2月から令和7年8月までは1,2Gbps、それ以降を2Gbpsとする	提案内容として記載することは差し支えありませんが、見積条件を変更すると一定の条件での比較ができなくなりますので、見積条件のとおりのお見積もりをお願いします。 なお、実際の契約は、利用状況により適切なサービスを選択いたします。

#	ファイル名	項番	項目	意見・質問等	回答結果
13	02_仕様書	3.3.クラウド接続サービスの要件	(5)	マネージドルータ（仮想ルータを含む）とありますが、業務仕様書 2.1 「図2.1 本接続サービスの提供概要」に記載のある、②拠点接続サービス、③ガバメントクラウド接続サービスの範囲において、マネージドルータやPEルータを設置せず、L2接続を前提としたNW機器をご提案させていただくことでもよいでしょうか？	岡山情報ハイウェイ内のVLANの払い出しがなるべく少なくなるようにご提案ください。
14	02_仕様書	4.1.プロジェクト管理	(3)	進捗会議などの会議体はWeb会議（リモート）でも問題ありませんでしょうか？	問題ありません。
15	02_仕様書	5.3.2.問い合わせ対応	(1)	障害連絡や問い合わせ対応については、電話・メールのみでしょうか？ 当社サービスでは、障害受付や問い合わせ受付は、Webポータルに集約をさせていただいております。 ⇒6/21 質問内容変更 お客様からの障害連絡や問い合わせの受付方法として電話・メールに代わり、Webポータルで受付を一元化させることは可能でしょうか？Webポータルで情報を集約することで過去の問合せ履歴や内容をご担当者様にて確認が可能となり業務効率や引継ぎでの利便性向上が見込まれます。	ご提案ください。
16	14_【別紙4】経費見積条件	5		提供するサービスにおいて、各接続団体がランニング費用として支払う範囲は、業務仕様書 2.1 「図2.1 本接続サービスの提供概要」に記載のある、②拠点接続サービスを含むのでしょうか？	各接続団体が負担する内容については、県から特に指定はありません。県、市町村が適切に費用を負担することが適当です。
17	15_【別紙5】ガバメントクラウド接続要望状況一覧	開始時期	-	開始時期というのは、各市町村においてガバメントクラウドと接続を開始する時期をさしていますでしょうか？ それとも、データ移行等含めてASP事業者が利用を開始する時期をさしておりますでしょうか？	データ移行等含めてASP事業者が利用を開始する時期になります。団体によっては、同一になることもあると思われます。
18	02_仕様書	2.1 本接続サービスの提供概要	図2.1	「図2.1 本接続サービスの提供概要」に記載のある、「情報ハイウェイSW」と①ネットワーク機器の接続はLAGで構成する想定でよろしいでしょうか？	ご提案ください。なお、情報ハイウェイSWでLAGは可能です。
19	02_仕様書	3.1.基本的な要件	(2)	「岡山県情報ハイウェイは、広域イーサ接続（L2接続）で行う。」とありますが、「市町村」と①ネットワーク機器までの間はL2接続の想定でよろしいでしょうか？	ご認識のとおりです。
20	02_仕様書	2.1 本接続サービスの提供概要	図2.1	岡山情報ハイウェイでガバメントクラウド接続用に新たなVLANを払い出す想定でよろしいでしょうか？	各市町村に向けたVLANを岡山情報ハイウェイから払い出す予定です。
21	02_仕様書	2.1 本接続サービスの提供概要	図2.1	団体あたり、ハイウェイを経由するVLANは最大2つの認識でよろしいでしょうか？ 団体がハイウェイの接続回線を2本ひいている場合、それぞれの回線にVLANが払い出されている想定でよろしいでしょうか？	団体あたり、ハイウェイを経由するVLANは1つを想定しています。接続回線を2本引いていたとしても、片側は従系回線であり通常はハイウェイ側でリンクダウンさせています。主系回線がリンクダウンした時は、ハイウェイ運営管理者が判断し、従系回線に切り替えます。 なお、ハイウェイから払い出せるVLANは1つに限るわけではありません。少ない数でのご提案が望ましいです。

#	ファイル名	項番	項目	意見・質問等	回答結果
22	02_仕様書	3.1.基本的な要件	(2)	本調達的设计段階で全団体様に割り当てるVLAN-IDを確保いただける想定でよろしいでしょうか？	岡山情報ハイウェイの申請をご提出いただければ、3週間以内には確保します。ただし、ハイウェイ側のVLANと市町村側のVLANはVLAN-IDの変換により異なる場合もありますので、TAG設定にはご注意ください。
23	02_仕様書	4.5 動作試験	(3)	総合運転試験は各団体ごとの契約後に実施する試験となる認識でよろしいでしょうか？ 本調達では団体の接続に備え、試験計画で総合運転試験の実施内容を定義する想定でよろしいでしょうか？	ご提案ください。
24	資料：12_【別紙2】提案評価基準	4価格点の算定方法について		「5年間のランニング経費は、見積帯域のJ-LIS 価格相当額（岡山県及び市町村の合計）」と記載がございますが、「J-LIS 価格相当額」ということで、事業者の見積価格に影響されない固定の金額であるという理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。 なお、一部不正確でありましたので修正しております（No28参照）
25	02_仕様書		P3 P5	岡山県情報ハイウェイのSW機器はstackやMLAG(Multi Chassis Link Aggregation)などの技術を用いてSW機器2台構成で冗長化され、電源は冗長化構成がとられている認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
25	02_仕様書		P3 P5	岡山県データセンターに回線終端装置等を設置する場合において、電源の冗長化接続は可能でしょうか。	ラックに電源レール(ファクトライン)が左右にありますので、抜け止めコンセントプラグを必要数準備してください。電源系統(ブレーカー)も分ける場合は、別途協議が必要となります。
27	02_仕様書		P3 P5	拠点接続サービスの回線終端装置等と岡山県情報ハイウェイSW間の接続において、以下の接続ポートの利用は可能でしょうか。 (1 Gbps 帯域 導入時) 1000BASE T/ SX LX x2 ポート の利用 (2 Gbps 帯域 拡張時) 10G BASE SR LR /ER x2 ポート の利用	可能ですが、SFP/SFP+ポートに限りがありますので、拡張時にモジュール差し替えでご対応いただく可能性があります。
28	【別紙2】岡山県ガバメントクラウド接続サービス業務提案評価基準 【別紙3】提案書評価表	価格点の算定方法		次の価格点の計算方法を右記のとおり修正する。【県修正】 価格点 = 50 × (1 - 見積価格 / (初期導入費の上限 + 5年間のランニング経費※)) ※ 5年間のランニング経費は、各市町村ごとの見積帯域のJ-LIS価格相当額合計とする。 ※ 消費税及び地方消費税の額を含む。	以下のとおり修正する。 価格点 = 50 × (1 - 見積価格 / (県負担の上限※1 + 5年間のランニング経費※2)) ※1 県負担の上限は、初期導入費 + 5年間のランニング経費 ※2 5年間のランニング経費は、各市町村ごとの見積帯域のJ-LIS価格相当額合計とする。 ※3 消費税及び地方消費税の額を含む。